## 江川小だより ぇ…… **実**顔 一杯

が……学校大好き

わ…いわたしたち



# 「令和最初の運動会(赤組も白組もがんばろう!」

先日の運動会ではご多用の中、子どもたちの演技にたくさんの声援をいただきまして、ありがとう ございました。光化学スモッグの影響も心配されましたが、上記のスローガンのもと、無事に最後ま で終える事ができました。2週間という短い練習期間ではありましたが、子どもたちは練習の成果を 立派に発揮しました。また、演技だけでなく、開閉会式での態度、友達の応援、係の仕事にと自分の 役割を果たしたことも良い成果だと思います。本番までの2週間、日差しの強さや暑さ、練習のきつ さに負けず、目的に向かって取り組みを続けたことは、きっと今後の生活に生きてくると思います。 また、学級で、学年で、そして学校全体で取り組んできたことは子どもたちのまとまりを高めること にもつながりました。この成果を生かし、今後、ますます子どもたちが互いに協力し、生き生きと楽 しく学校生活を送ることができるように職員一同、精一杯教育活動に努めていきたいと思います。

最後になりましたが、PTA役員、委員、保護者の皆様には、前日のテント張りなどの準備や当日 の片付け、会場警備等で多大なご協力をいただき、大変お世話になりました。心よりお礼を申し上げ ます。どうも、ありがとうございました。













### 交通安全教室

5月22日(水)に若松警察署員や交通公園指導員の方を招き、 1年生に交通安全教室を行いました。交通ルールの事や横断歩道の 渡り方などの話を聞いた後、実際に横断歩道を渡る練習をしました。 最近では、青信号を渡っていたにもかかわらず、車が横断歩道に突 っ込み、渡っていた人が死傷するという事故が多数発生しています。 青信号になっても慌てて渡ることなく、しっかりと左右を確認して 渡るように指導をしています。ご家庭でも交通事故防止のために声 かけをお願いします。



裏面もご覧ください。

#### 児童の交通事故について

平成30年3月22日「警察庁交通局」から出された資料によると小学生の交通事故は以下のような傾向があります。

- 小学1年生の歩行中の死者数は小学6年生の8倍
- 歩行中の死傷者は、
  - 月別では、4月~7月と10月・11月が多い。
  - 時間帯別では、登下校中の7時台と15時台~17時台が多い。
  - 通行目的別では、下校中・登校中が多い。
  - 衝突地点別では、交差点内が多い。
  - 事故類型別では、横断中が最も多く、そのうち「横断歩道」が約39.1%にも上る。

#### 小学生歩行中の交通事故防止対策の要点

- ◎ まず、大人が「交通ルール遵守の手本を示すこと」「思いやりの気持ちを持つこと」が大切です。
  - ☆ 子どもに対し、交通事故防止を教えるためには、まず、大人が普段から「交通ルール遵守の手本を示す」こと。
  - ☆ 子どもが道路を横断しようとしているときは、車両の運転者やそばにいる人は、安全に横断できるようにすること。



日	曜	行事内容
5	水	耳鼻科検診(該当児童)
6	木	委員会活動
10	月	プール清掃(6年)
12	水	学習参観・学級懇談会・水着販売
1 3	木	クラブ活動
1 4	金	歯科検診・読み聞かせ(3年)
17	月	プール開き(6年)・校納金口座振替日
20	木	心臓検診(対象者)・クラブ活動
2 1	金	規範授業(3・4年、保護者)
2 7	木	クラブ・委員会活動1学期反省

#### 7月の主な予定行事

- 1日(月)なかよし交流会(ひだまり)
- 4日(木)全校5校時下校
- 5日(金)全校5校時下校 校納金口座振替日(再振替日なし)
- 10日(水)科学体験(3年)
- 12日(金)読み聞かせ(4年)
- 15日(月)海の日
- 16日(火)個人懇談会①
- 17日(水)個人懇談会②
- 18日(木)給食終了・大掃除
- 19日(金)1学期終業式

自然教室説明会(5年)14:00~15:00

※今年度は「夏の教室」はありません。

2学期始業式は8月26日(月)です。

- ☆ 運転者も歩行者も、特に子どもに対する 「思いやりの気持ちを持つ」こと。
- ◎ 子どもへ「横断の仕方」を教えることが 大切です。特に、小学1・2年生に対し、 以下のことを教えましょう。
  - ☆ 横断歩道や信号機がある交差点が近く にあるときは、そこまで行って横断する こと。
  - ☆ 青信号や横断歩道でも横断する前には、 「立ち止まる」「左右をよく見る」「車 が止まっているのを確認する」こと。
  - ☆ 横断中も「左右をよく見る」こと。

また、不審者の情報も入ってきています。 校区や近隣地域での不審者情報は「いっせい くん」等でお知らせします。不審者には「つ いていかない」「近づかない」「静かにその 場を離れる」「身の危険を感じたら逃げる」 「助けを求める」「110番の家などに駆け 込む」などの指導をしています。

以上のようなことは繰り返しの指導が大切です。学校でも引き続き機会あるごとに交通

事故防止、不審者対応の指導を徹底してまいります。ご家庭での指導もよろしくお願いいたします。

